

Collaborate Fukui 2022.11

## MINNA NO ARASHIMA

みんなのあらしま



協同組合大野商業開発（ショッピングモールVio）では、23周年を迎えたVio大開店祭（11月5日開催）にあわせて子どもたちとアーティストの東學氏がアート作品を制作しました。テーマは「大野の四季」。まずは子どもたちが思い思いに四季の鳥や花、恐竜などを描き、そして東學氏や大野の大人たちが仕上げをして「みんな」で作った「荒島岳」が完成しました。

完成した作品はVio内にあるフードコートカムカムにあります。Instagram「ショッピングモールVio」公式アカウントでは、作品が完成されるまでのムービーも公開されています。

第66回中小企業団体福井県大会を開催  
令和4年度 中小企業労働事情実態調査報告

### ◎ 組合TOPICS

福井県印刷工業組合  
福井県醤油味噌工業協同組合  
協同組合武生問屋センター

 福井県中小企業団体中央会  
<https://www.chuokai-fukui.or.jp/>



中小企業経営者の  
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

# 安心の材料をご提供します。

## 小規模企業共済制度

●制度の特長

- 1 経営者のための退職金制度**  
小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- 2 掛金は全額所得控除**  
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- 3 受取時も税制メリット**  
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

- 契約者貸付けの利用が可能  
契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。
- 共済金の受給権は差押禁止  
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

## 経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け**  
「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。
- 2 貸付条件は無担保・無保証人**  
共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。
- 3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に**  
掛金月額、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由を選べます。

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

Be a Great Small.  
中小機構

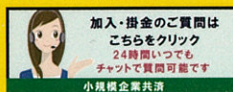
加入のお申し込み先

- 商工会
- 商工会議所
- 中小企業団体中央会、中小企業の組合
- 青色申告会
- 金融機関の本支店

### チャットボット

なら  
24時間・365日  
お問い合わせに  
お答えします

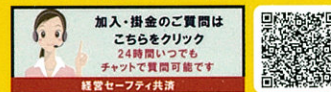
加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。  
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。



小規模共済



検索



経営セーフティ共済

検索

2021.6

 **損保ジャパン**  
SOMPO Innovation for Wellbeing

万が一の事故やお困りごとがあっても安心!

**まるっと補償!**

**コストを最適化!**

**見直し・管理がカンタン!**

※補償内容やご契約条件など、詳しい内容につきましては、「普通保険約款および特約」、「重要事項等説明書」などをご覧ください。

★この広告はビジネスマスター・プラス（事業活動総合保険）の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

損害保険ジャパン株式会社 福井支店

〒910-8528 福井県福井市中央3-6-2

<連絡先>

<https://www.sompo-japan.co.jp/contact/>

SOMPOグループの一員です。

# 一石五鳥の企業保険。

一契約で、事業のリスクをまるっと補償!

- 1 モノのリスク**
- 2 休業のリスク**
- 3 賠償のリスク**
- 4 ケガのリスク**
- 5 病気のリスク**

ビジネスマスター・**プラス**

公式  
ウェブサイトは  
こちら!









福井県中小企業団体連合会 福井県中小企業団体連合会 福井県中小企業団体連合会



▲福井県スポーツ用品協同組合  
小林利一 理事長



▲福井県医療廃棄物処理事業協同組合  
谷崎 晃 理事長



▲福井県柔道整復師協同組合  
八杉清恵 事務局長

県大会においては、来賓としてご臨席を賜りました近畿経済産業局 原田敏行・産業部長に来賓を代表して挨拶をいただき、本会江端誠一郎・専務理事より今年度の中小企業対策に関する要望事項の説明を行いました。続いて、福井県産業労働部 伊万里全生・部長より福井県経済ビジョンの検討状況の報告を行っていただきました。

## 要 望

- 1 原材料やエネルギー価格、労務費等の高騰対策と事業者に対する影響緩和支援
- 1 新たな設備投資助成制度の創設とものづくり補助金制度の継続、拡充等
- 1 「カーボンニュートラル」、「DX」など社会環境の変化に対応する投資への支援強化
- 1 新幹線県内開業に向けた商業・サービス業活性化のための支援強化
- 1 事業者の人材確保等への更なる支援強化
- 1 中小企業全国大会福井大会の開催への支援

令和7年4月には、恐竜学や地質・古気候学などを学ぶ「恐竜学部」が福井県立大学に全国で初めて開設されます。福井が誇る恐竜の凄さを皆さまに知って頂くとともに、本県にとってのビックイベントである北陸新幹線の福井・敦賀開業も目前となった今、県外の方々との交流を深めることや新たなビジネスチャンスの参考となる話題として以下の記念講演を行い、閉会としました。



### ～記念講演～

テーマ：『恐竜王国福井の魅力と恐竜ビジネス』

講 師：福井県立大学恐竜学研究所所長  
西 弘嗣 氏



# 第74回中小企業団体全国大会(長崎)が開催

「第74回中小企業団体全国大会」が11月10日、「出島メッセ長崎」(長崎県長崎市)において開催され、小林洋司・厚生労働審議官、平田研・長崎県副知事、田上富久・長崎市長、関根正裕・株式会社商工組合中央金庫代表取締役社長等のご臨席の下、全国から中小企業団体の代表者約2,000名が参集しました。

本大会は、石丸忠重・長崎県中小企業団体中央会会長が議長に、桑野龍一・福岡県中小企業団体中央会会長、佐藤勣三郎・宮城県中小企業団体中央会会長がそれぞれ副議長に選任されて

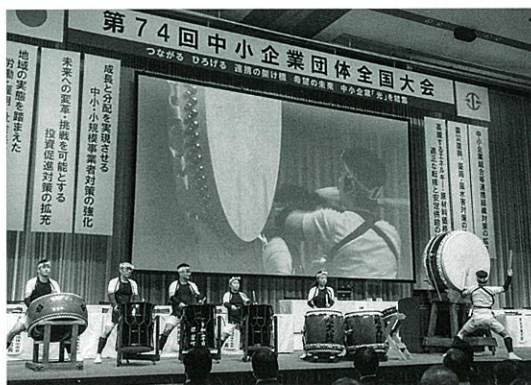
議事が進行し、中小企業・小規模事業者等の経営強靱化・成長促進支援等の拡充、中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進、中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備など14項目を決議しました。

また、晝田眞三・岡山県中小企業団体中央会会長が「総合経済対策の早期執行と地域を支える中小企業の持続的発展に向けた活力強化」と題して意見発表を行い、本大会の意義を内外に表明するため、山下顕伸・長崎県中小企業団体中央会青年部会長が「大会宣言」を高らかに宣しました。

これと併せて、本大会では、優良組合(40組合)、組合功労者(74名)、中央会優秀事務局専従者(27名)の表彰が執り行われ、本会からは優良組合として赤帽福井県軽自動車運送協同組合、組合功労者として協同組合春江ショッピングセンター 佐藤克己理事長が表彰を受けました。

次期全国大会については、2023年10月11日(水)に、宮城県において開催することが発表され、大会旗が佐藤勣三郎・宮城県中小企業団体中央会会長へ継承され、佐藤会長が次期開催地会長挨拶を行いました。

続いて、豊永厚志・独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長による万歳三唱が行われ、橘高克和・長崎県中小企業団体中央会副会長から閉会挨拶の後、閉会となりました。



▲アトラクション



▲赤帽福井県軽自動車運送協同組合 佐々木理事長



# 北陸技術交流テクノフェア2022に中央会、福井県スケルトン事業協同組合が出展

10月20日(木)・21日(金)10時～17時に福井県産業会館で行われた「北陸技術交流テクノフェア2022」に中央会、福井県スケルトン事業協同組合が出展しました。同展示会は、産学官の連携促進、技術移転等を目的とする北陸最大級の総合技術展示会です。今回は約150の企業や大学、研究機関が業種・分野・地域を超えて福井に集結し、賑わいました。

本会の出展内容は、事業推進課が行っている「取引マッチング事業」の事業紹介と、「FUKUI ONLINE 商談マッチング」サイトの紹介です。本会の行うマッチングとは、全国のメーカー・商社を含めた発注企業から寄せられた相談案件に対し、福井県内の中小企業を受注企業として、紹介・あっせんや情報提供など商談成立に向けたサポートを行うことです。企業の皆様と共に、新たな取引先の開拓を目指し、今後もより一層業務に励んで参ります。



▲中央会ブースに多くの企業が訪れました。

「北陸技術交流テクノフェア2022」に福井県スケルトン事業協同組合が初めて出展しました。

当組合は2020年に県内の塗装業社が集まり設立した事業協同組合です。組合やスケルトン防災コーティングの認知活動の一環として、本イベントに出展しました。2日間合わせて約50名の方がブースに訪問し、剥落対策工に興味を持つ企業との出会いがありました。組合の担当者は、地震や台風などの自然災害が増え、老朽化しているコンクリート建造物の整備が急務となっている。スケルトン防災コーティングの有用性について多くの方に知っていただき、積極的に活用いただきたい。今後も組合員が一丸となって認知活動を行っていききたいとの意気込みを語られました。



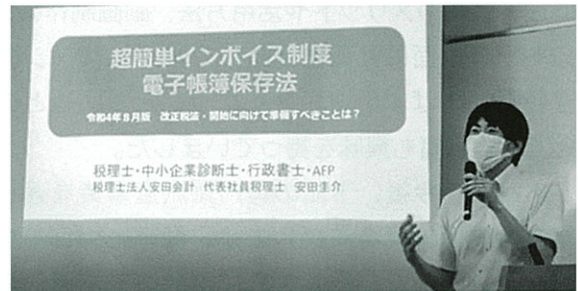
▲組合の出展ブース



# インボイス制度セミナーを開催

令和5年10月から消費税「インボイス制度」が導入されます。インボイス制度下では、インボイスの保存が、消費税の仕入税額控除を受ける必要条件の一つになります。発行した事業者もインボイスの写しの保存が義務付けられるため、売手側も買手側も、経理に係る事務作業の増加が予想されています。本会では、8月26日、福井県中小企業産業大学校にてインボイス制度セミナーを開催し、インボイス制度の概要や実務上の対応について税理士法人安田会計 代表社員 安田圭介 氏に解説していただきました。本セミナーは、組合員企業の方にも参加していただきやすいよう昼の部と夜の部の2部制とし、実会場とオンラインでのハイブリッドで実施しました。

参加者からは、「制度について理解を深められた」「課税事業者になることを検討していたため参考になった」等の感想をいただきました。



## インボイス制度に関する個別相談会のお知らせ

本会では、制度の内容や個別の対応について専門家に直接相談できる個別相談会を下記のとおり実施致します。本会ホームページでもご案内しておりますので、申込方法につきましてはそちらをご覧ください。

**日時** 令和4年12月19日(月)

**内容** ①嶺北会場 福井県中小企業産業大学校(福井市下六条町16-15)

14:00~17:30

- ・インボイス制度の内容や個別の対応について

専門家：中央あすわ税理士法人

公認会計士・税理士・中小企業診断士 谷川俊太郎 氏

- ・組合共同事業に関する組合と組合員間の取引における独占禁止法上の留意点

専門家：公正取引委員会 近畿中国四国事務所

②嶺南会場 パレア若狭(三方上中郡若狭町市場18-18)

9:00~12:30

- ・インボイス制度に係る組合と組合員間の取引について

専門家：山形会計事務所

副所長 税理士 山形晃士郎 氏

- ・組合共同事業に関する組合と組合員間の取引における独占禁止法上の留意点

専門家：公正取引委員会 近畿中国四国事務所



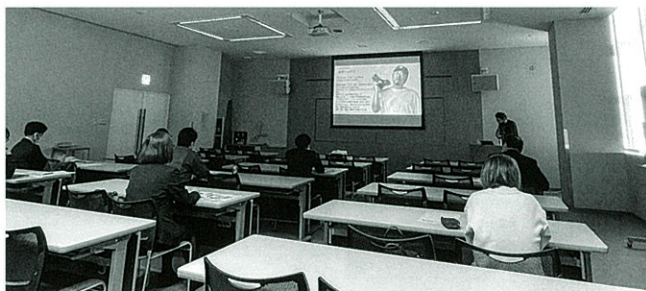


# 動画活用セミナーを開催

令和4年11月16日(水)、福井県自治会館にて「動画でPRの時代！動画制作の専門家から学ぶ組合のための動画活用セミナー」を開催しました。中小企業組合の抱える課題として、人手不足や業界・組合事業のPR不足があります。そのような中、組合事業の拡大や業界での人材確保の手段として広報に「動画」を活用していただくため本セミナーを企画しました。

講師には福井テレビ・テレビ朝日などでディレクターとして活躍された後独立し、現在は動画に関することにおいて企画・演出・撮影・編集全てを行っているes studio 映像ディレクターの反保シュウジ氏を招へいし、動画のメリットや活用方法、動画制作の5W1Hについてご説明いただきました。最近ではホームページのトップ画面に動画を掲載してホームページの滞在時間を延ばす手法が多くなってきているとのことで、参加者も興味を持っていました。

本会では今後、下記の専門家派遣事業を通して組合の動画作成を支援します。動画に少しでも興味がありましたらお気軽に本会までお問い合わせください。



## 組合の情報発信力強化を応援！ 組合PR動画制作 専門家派遣のご案内

本会では、業界や組合事業のPR強化に動画の活用を検討している組合様への専門家派遣を実施します。本事業は、動画活用セミナーでもご講演いただいた反保シュウジ氏にご協力を得て実施いたします。プロのアドバイスを得ながらPR動画をつくってみませんか？動画を作りたいけどどうしたらいいかわからないといったご相談からでも大歓迎です！

**募集期間** 令和4年11月16日(水)～令和5年3月24日(金)

**対象** PR動画の制作を希望する組合様(5組合程度)

**専門家** es studio 映像ディレクター 反保 シュウジ氏

### 動画制作の流れ(基本プラン 動画時間3分～5分)

申込み → 専門家派遣 → 撮影(インタビュー1名分) → 撮影(風景など半日)  
→ 編集 → 確認修正(修正は2回まで) → 納品

※動画制作に係る費用の内、33,000円を本事業で支援します。(専門家派遣)  
ドローン撮影やナレーション、モデル等が必要な場合には別途料金が発生します。

お問合せ先

福井県中央会 総務企画課 TEL: 0776-23-3042

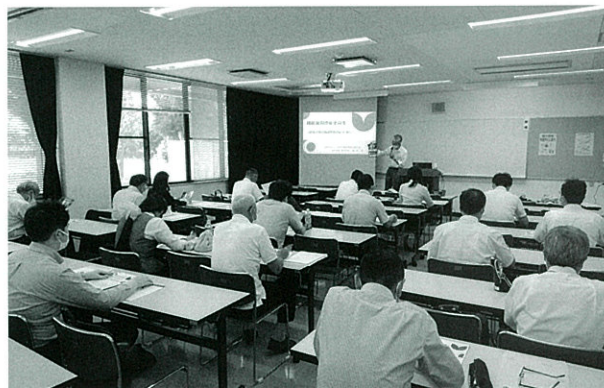
※中央会ホームページからチラシ・申込書をダウンロードいただけます。



# 第1回 外国人技能実習制度適正化講習会を開催

9月30日(金)、福井県中小企業産業大学校にて第1回外国人技能実習制度適正化講習会を開催しました。

講師に公益社団法人東京労働基準協会連合会専務理事 滝澤 成様をお招きし、「技能実習の安全衛生管理～認定計画の取り消しを受けないために～」をテーマに、技能実習生の労働災害事例や対策について講話が行われました。労働災害件数と技能実習生の日本語能力には相関関係があり、日本語能力が低いと業務理解やコミュニケーションに支障が生じ、労働災害を引き起こしてしまう。労働災害を減らすには技能実習生の日本語教育が大切であると説明されました。参加者は安全衛生管理の重要性について再認識するとともに、実習生の日本語教育について見直す良い機会となった様子でした。



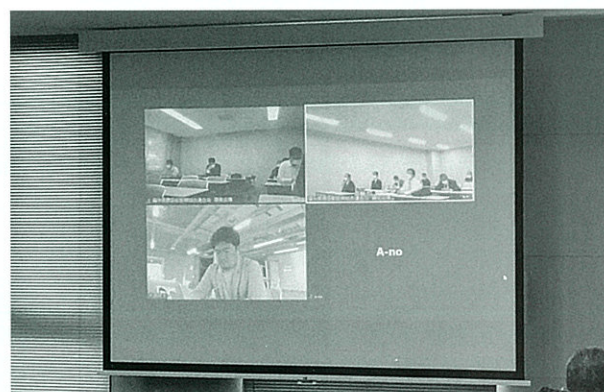
# 福井県商店街振興組合連合会

## ～オンライン視察・講習会を開催～

11月2日(水)、福井県商店街振興組合連合会では宮崎県油津商店街の視察・講習会を開催しました。県外の商店街に足を運びたくてもコロナの影響で難しいといった声を組合関係者から聞く中、オンラインで視察・講習会を実施する初の試みを行いました。

今回は、まちづくりに関するコンサルティングを専門とし、2013年から宮崎県日南市・油津商店街テナントミックスサポートマネージャーを務めた株式会社油津応援団 専務取締役・木藤良太 氏にリモートでご講演いただきました。木藤氏は「ネコさえ歩かない」と揶揄され、シャッター街となっていた商店街に4年間で29の店舗・企業を誘致されました。講習会では、誘致に至るまでの経緯や商店街活性化に向けて取り組んだことをご説明いただいた他、オンライン中継にて商店街を実際に歩いてもらい、現在の様子を実況していただきました。参加者からは「福井にいながら遠方の商店街の様子をリアルタイムで見ることができてよかった」「油津商店街の取組みを自分の商店街にも取り入れたい」などたくさんのご意見・ご感想をいただきました。

嶺北会場(織協ビル)、嶺南会場(プラザ万象)▶  
講師の木藤氏





# ふくい青年中央会 活動紹介

## ～未来のお仕事フェスタを開催～

職場見学・体験などの学校行事も中止となる中で、普段の生活では味わえない特別な体験の場としてほしい、また、様々な仕事に憧れを抱いてもらおうと、10月23日(日)10時～16時に福井県産業会館2号館にて「未来のお仕事フェスタ」を開催いたしました。福井県青年中央会に加盟する29組合青年部のうち17組合が参加し、数多くの職業を体験できるブースを設置しました。

本会では今まで、小中学生連れのご家族を対象に会員組合青年部の技術・商品等の紹介及びワークショップを通じた各業種・業界の仕事を体験・実演する場として、毎年「ふくい青年中央会まつり」を開催していましたが、コロナ禍により令和2年・3年は中止を余儀なくされてきました。今回、3年ぶりの開催、来場者数約5,000人と大きなイベントとなり幕を閉じました。

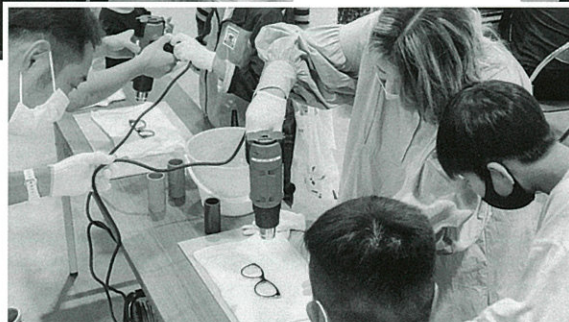
数々の仕事体験を通して、ご家族の満足そうな表情やお子さんのまぶしい笑顔を拝見することができました。まだ小さいお子さんから育ち盛りの学生さんまで、何気なく住んでいる福井県にも様々な職業が存在することを知っていただけたのではないのでしょうか。

### ■実施内容

会員組合青年部及び企業の技術力と事業内容をPRするとともに、将来的な人材確保・雇用創出並びに後継者育成につなげていくための、小中学生を対象とした「未来のお仕事体験」

### ■出展内容

- ・めがねの素材(アセテート)でつくるバングル作り(福井県眼鏡工業青年部会)
  - ・左官職人が使うコテとコテ板を使った壁塗り体験(福井県左官工業組合青年部)
  - ・メカニックツナギコスプレ・自動車分解体験(福井県自動車車体整備業協同組合青年部)
- など様々な業種・業界の技術力や中小企業の魅力発信を目的としたお仕事体験メニュー





# 中央会事業活用事例紹介

「組合活力向上事業」を活用して市場調査・研修会を実施！

## 福井県眼鏡卸商協同組合

眼鏡業界は、コロナ禍でのライフスタイルの変化、アフターコロナに向けての市場変化により、これまでとは異なる流通対応が求められています。加えて、鯖江産地においては、ロシアのウクライナ侵攻や上海ロックダウンなどの影響を受け、フレーム供給が不安定であり、眼鏡卸事業者としては、小売店等のニーズに的確に対応する体制作りが急務となっています。このような状況の中、当組合では輸入眼鏡展示会(インポートファッションオプティカルフェア)による市場調査と関連事業者から市場動向の知見を得る研修会を実施しました。

市場調査では、来場する眼鏡小売店関係者、展示会出展事業者等へ最近の引き合い動向の聞き取りを行いました。また、研修会では、『近年の眼鏡製品の輸入状況』をテーマに協同組合輸入眼鏡協会代表理事 山岸浩一氏にご講演いただき、また、『「かけ心地」と「見え心地」』をテーマに株式会社ニコンエシロール 営業本部 カスタマーリレーション営業部 ゼネラルマネージャー 切川卓也氏、東日本第2ディストリクト エリアアソシエート 増田 元氏にご講演いただきました。

参加者の声



- 今後の展示会や営業、商品作りの参考となる話が聞けた。
- 普段あまり接点のないメーカーの話聞くことができ非常に良かった。

「組合活力向上事業」を活用して個別面接会・視察研修を実施！

## 協同組合ゴールドショッピングセンター

当組合は「ショッピングシティベル」として42年にわたり地域の商業拠点として商業機能を担ってきました。しかし近年は、新型コロナや競合施設の出店など厳しい経営環境下にあります。

また、施設の老朽化に伴い将来的にはリニューアルも必要となってくるなど課題は山積みです。こうした中、組合で取り組む将来ビジョンの策定に向けて様々な取組みを始めました。

7月7日、8日、15日には組合員の活性化への意見・要望の集約を図ることを目的に専門家と組合員との個別面接会を実施しました。面接会を終え、専門家が調査・分析した結果は組合へフィードバックされ、今後のベル戦略課題を明確にしました。

また、11月16日、17日には将来ビジョンの策定の参考とするため、先進商業施設への視察研修を行いました。Mozo WONDER CITY(愛知)、プライムツリー赤池(愛知)、モレラ岐阜を視察しました。

参加者の声



- 自社や組合の事業活動に役に立つ内容だった。
- 今後もお客様から愛され、「地域一番のショッピングセンター」と言われ続けるようにしていきたい。



# 中央会事業活用事例紹介

「制度改正等の課題解決環境整備事業」を活用して専門家に相談！

## 福井県縫製産業協同組合

働き方改革の進展と新型コロナウイルスの感染流行は、経済や生活様式に大きな影響を与え、これまで当たり前であった企業の働き方を一気に転換させる契機となりました。新しい働き方が定着するなかで、企業には確実な労務管理が求められています。

そこで、本会では福井県縫製産業協同組合を対象に労務管理に対する理解を深めることを目的に専門家の派遣を行いました。

アフターコロナ時代における労務管理のポイントについて青垣労務管理事務所 社会保険労務士 青垣智則 氏にご説明いただき、働く人の価値観が多様化していることから時代の要請に合致する労務管理が必要であることを組合・組合員の方々に理解していただきました。

第6回

## 職員コラム

### 「青年中央会」

今回は事業推進課・勝木が担当いたします。

平成14年に入職してから、気がつくとも早いもので20年が経過していました。

振り返ると、その内の約半分、副担当の期間も含めると10年近くを担当させて頂いたのが、本会の青年部組織である「青年中央会」でした。

ちょうど担当となり始めた頃は同会の変革期にあたり、正副会長・事務局で何度も会合を重ね議論されていたことを懐かしく思います。『Business オン communication(ビジネスにつながる対話・交流)』をスローガンに、これまで実施していた事業のアップデート、新規事業も立ち上げた中で「青年中央会まつり」を開催できたことは非常に大きく、その流れは現在にも引き継がれています。

コロナ禍において開催を見送る形となっておりましたが、今年「未来のお仕事フェスタ」と名称を一新し3年ぶりに開催され、第1回目と同じく福井県産業会館での開催となったことも感慨深いものがありました。当初はメンバー間でどんな仕事を行っているのかを披露する場としていましたが、趣旨そのものは変わらず一般の来場者を迎え各組合青年部とも趣向を凝らした出展を行って頂きました。

組合青年部に所属するメンバーや事務局も移り変わっていく中でも、今後も青年中央会ならではの催事となっていってほしいと思います。



▲第1回開催の様子



▲今年度の開催風景



## 福井県印刷工業組合

## 北陸新幹線福井・敦賀開業に向けPRステッカーを作製

北陸新幹線福井・敦賀開業まで残り約1年半となりました。福井県印刷工業組合では、北陸新幹線開業に向け、組合員と共に福井県の魅力をPRする活動に寄与しようと様々な取組みをされています。

その取組みの一つとして、同組合では全組合員に「おもてなし宣言291」への宣言登録を勧奨しています。また、このたび北陸新幹線開業をPRする県のキャッチコピー「地味にすごい、福井」がデザインされているステッカーの作製を行いました。

ステッカーは「恐竜」や「越前がに」「若狭ふぐ」など18点のモチーフが凝縮されたロゴマーク入りのタイプと、福井県出身の書家 前田謙利氏の書による題字を使用したタイプの2種を作製しました。環境に配慮したインキを使用し、表面にUVカットができるラミネート加工を施して屋内外問わず、より長期的に掲示できる仕様となっています。



▲「おもてなし宣言291」のチラシ



▲「地味にすごい、福井」のステッカー

11月8日には作製したステッカー4千枚を県に寄贈し、今後開催されるイベントなどで来場者に配布される予定です。また同日、村田博宣 理事長をはじめ組合役職員の方々より、本会江端専務理事に対しステッカーが贈呈されました。ステッカーは、さっそく中央会事務所の入口に貼らせていただきました。本会においても行事等で活用予定です。



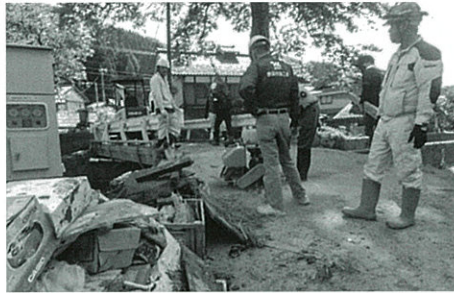
▲左から藤井事務局長、徳本副理事長、江端専務理事(中央会)、村田理事長、小川副理事長



# 敦賀市管工事協同組合・赤帽福井県軽自動車 運送協同組合が災害支援活動を行いました

## ■敦賀市管工事協同組合

今年8月上旬の豪雨で被災した南越前町鹿<sup>か</sup>蒜<sup>ひる</sup>地区の上水道復旧支援工事で、当会会員の敦賀市管工事協同組合(中村 紀明 理事長)が大活躍しました。同地区の大<sup>おお</sup>桐<sup>ぎり</sup>集落では、鹿蒜川にかかる水管橋や送水管が豪雨



▲工事風景

の影響により流され、数日にわたって断水が続いていましたが、同組合によると自治体等から支援要請を受けた翌日には関係各所から必要な資材を集め、2日後には送水可能な状態にまで復旧工事を進めることができたとのこと。資材の量が限られるなかで、一刻も早い給水を可能とすべく、仮設管の



▲工事風景

ルートを県道の迂回路に沿わせるなど工夫を凝らし、総勢39人の組合員で復旧支援工事にあたりました。同組合は、阪神淡路大震災での水道管復旧にいち早く駆け付けた実績があるほか、県外の同業種組合と災害時相互応援協定を締結しているなど、日頃から災害対応、地域貢献に真剣に向き合っており「ライフラインの守り人」(同組合のモットー)ならではの奮闘が光りました。今回の復旧支援工事に際し、同組合では、委託費から原材料費や人件費を差し引いた管理費を南越前町に寄付する方向で協議を進めているとのこと。

## ■赤帽福井県軽自動車運送協同組合

福井県では8月3日から4日にかけて記録的大雨に見舞われ、南越前町では水道断水や床上床下浸水など深刻な被害が発生しました。大雨から3日経った後も断水は続き、道路も通行止めの状態でした。7日からは緊急車両は通れるようになったため、県防災課から組合に南越前町全域の「災害支援飲料水緊急配送」の赤帽車出勤要請の電話が入り、至急6台の赤帽車を手配。'まずは南越前町役場に向かい飲料水300箱を積み込み、その後断水したそれぞれの地区へ配送しました。

当組合では、昨年4月に連携事業継続力強化計画の認定を受けました。認定を受けたことから、災害時には一般車では難しいような狭い道も通行可能であり、更には雪道にも強いという赤帽車の特徴を活かして救援物資を運び、地域へ貢献しようと組織体制等を見直してきました。そのような中、今回の大雨で要請を受け、支援を行うこととなりました。10月8日に九頭竜川河川敷において実施された「福井県総合防災訓練」にも参加し、佐々木理事長は「今後も何かあった際には自分たちの役割を果たしたい」と話していました。



▲南越前町役場に赤帽車が集結



▲飲料水の積み込み作業の様子



## 福井県醤油味噌工業協同組合

## しょうゆ・みそ祭りinエルパ開催

福井県醤油味噌工業協同組合では今年設立70周年を迎え、記念事業「しょうゆ・みそ祭り」を10月22日(土)・23日(日)福井市のエルパで開催しました。

会場では全組合員の商品を一堂に並べた展示コーナーがお出迎え。この他、はまな味噌のテイスティングやTHE発酵Cooking、発酵縁日など体験型のイベントが目白押しでした。

イベントの一つのTHE発酵Cookingでは、「カラダのためのケアごはん 発酵食のすすめ」と題した発酵料理教室、しょうゆもの知り博士の出前授業、みそ玉づくり教室が開かれ、参加者に醤油と味噌の魅力や活用方法をPRしていました。

また、組合や組合員がブース出展し、イベント限定商品などを目当てに多くの来場者で賑わいました。



▲全組合員の商品を一堂に展示



▲大勢の来場客で賑う会場

## 協同組合武生問屋センター

## 創立50周年記念式典・祝賀会が開催されました

10月26日(水)、協同組合武生問屋センターの創立50周年を祝う式典と祝賀会が越前市の組合会館にて開催されました。

山内和則理事長は、式辞の中で、50年の間に組合員の構成・業種、創立当時の意義・目的が大きく変化するなか、安心して働ける場所を組合員が一致協力して確保していく基本原則に変わりはないと述べ、国の認定を受けた連携事業継続力強化計画策定を通じて防災意識の高い企業集団として対外的にアピールすることや、SDGsの考えを取り入れ、組合員の生き甲斐の増進等に取り組むなど、知恵を出し有益性の高い組合運営に努力していくと今後の展望を示しました。

式典の後には、福井テレビの元アナウンサー丸山勝義氏の記念講演会や祝賀会が開かれ、節目を祝われました。



▲式辞を述べる山内理事長



# 令和4年度 中小企業労働事情実態調査報告

本会では、県内の中小企業における労働事情を的確に把握するため、令和4年7月1日を調査時点として県内の従業員数300人以下の600事業所を対象にアンケート調査を実施しました。本誌では調査結果の概要の一部を掲載します。

## I. 回答事業所の概要

### 1. 回答事業所数と内容

◆回答事業所数：福井県内219事業所 ◆回答率：36.5%

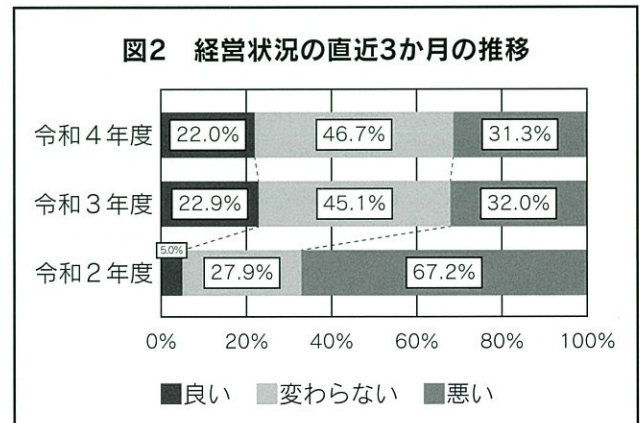
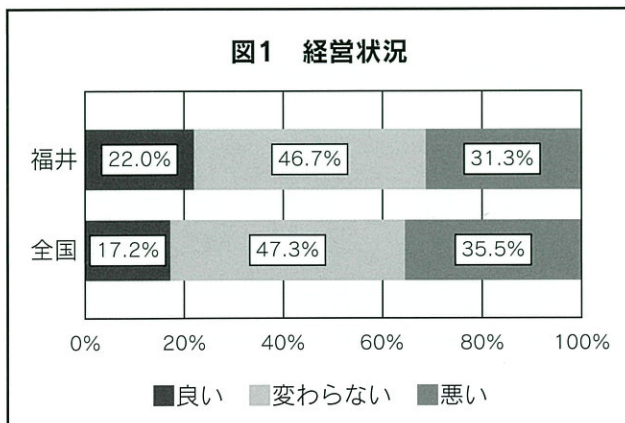
業種別	調査事業所数	従業員数規模別回答数(事業所)					合計
		1~4人	5~9人	10~29人	30~99人	100人~300人	
製造業	330	6	23	41	44	12	126 (57.5%)
非製造業	270	16	19	29	24	5	93 (42.5%)
合計	600	22 (10.0%)	42 (19.2%)	70 (32.0%)	68 (31.0%)	17 (7.8%)	219 (100.0%)

## II. 調査結果の概要

### 1. 1年前と比べた経営状況

1年前と比べた経営状況は【図1】のとおり、「良い」が22.0%で、「悪い」が31.3%であり、経営状況が悪化していると感じている事業者が多い結果となった。

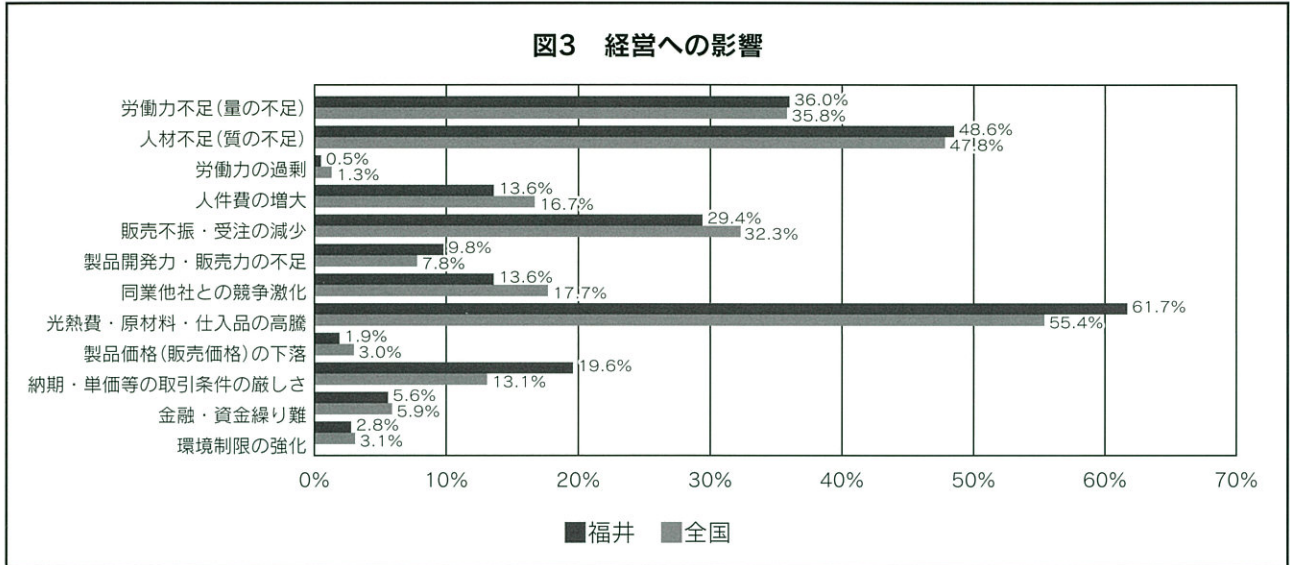
また、経営状況の直近3か年の推移は【図2】のとおり、前年度と比較して大きな変化は無かった。直近3年間の推移を見ると、令和2年度では新型コロナウイルス感染症の拡大が経営に大きな影響を与え、令和3年度では改善傾向にあった。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響は改善傾向にあるが、円安や物価高の影響が大きくなり経営状況の改善が鈍化しているのではないかと考察できる。





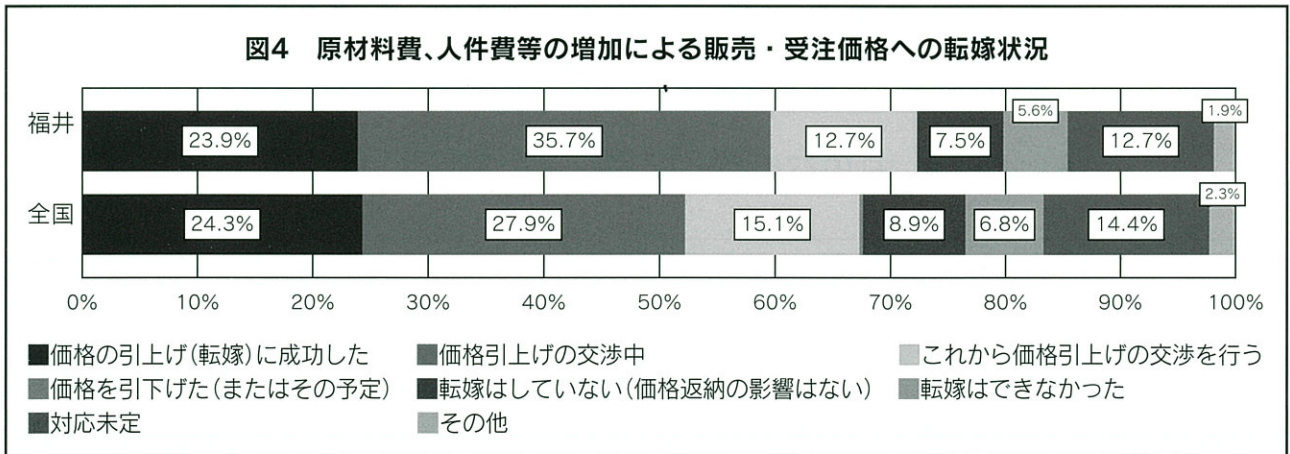
## 2. 経営への影響

経営への影響については【図3】のとおり、「光熱費・原材料・仕入品の高騰」が61.7%で最も多かった。次いで「人材不足(質の不足)」、「労働力不足(量の不足)」と続き、全国と同様の傾向であった。



## 3. 原材料費、人件費等の増加による販売・受注価格への転嫁状況

販売・受注価格への転嫁状況については【図4】のとおり、「価格引上げの交渉中」が35.7%で最も多かった。次いで「価格の引上げ(転嫁)に成功した」、「これから価格引上げの交渉を行う」と続き、約7割の事業者が価格の引き上げを検討しているという結果となった。



中小企業労働事情実態調査は県内の労働事情を把握することを目的としておりますが、組合様、組合員企業様において今後の経営戦略を検討するうえでご参考にいただけますと幸いです。本調査にご協力いただいた事業所の皆様、ありがとうございました。



# 『災害』への備えは 十分ですか？

地震危険補償特約で  
万が一に備えましょう！

充実した  
補償内容

詳しくは  
ホームページを  
ご覧ください

相互信頼  
相互扶助



 **福井県火災共済協同組合**

〒910-0854 理事長 白崎 誠一  
福井市御幸1丁目1-1 (FM会館2階)  
TEL 0776-22-6000 FAX 0776-22-7471  
URL: <https://ken-kyosai.jp>

人材の確保と企業の保全のために

中央会の

## 特定退職金 共済制度

### ●特色

1 事業主が負担する掛金は加入従業員1人あたり月額30,000円まで損金計上可能 (所得税法施行令第64条・法人税法施行令第135条)  
2022年2月現在の税制に基づいた記載です。今後税制改正が行われた場合には記載の内容と相違する場合があります。

2 掛金納入月数60月以上の従業員が死亡以外の事由により退職した場合、年金による受取が可能

※詳しくは、福井県中小企業団体中央会の退職金共済規程および特定退職金共済制度パンフレットを必ずご覧ください。

### 資料の請求とお問い合わせ

福井県中小企業団体中央会 ☎(0776)23-3042  
福井市大手3丁目12-20 富田第一生命ビル3階

引受保険会社 大樹生命保険株式会社

大樹-KB-2022-28

# 印章・ゴム印・名刺・ハガキ 江川堂印房(株)

福井市NHK前 TEL(0776)22-4279・27-3656・FAX26-1150

## 河和田屋印刷株式会社

福井本社 / 〒918-8108 福井市春日3丁目620番地 TEL.(0776)35-3333(代)  
東京本社 / 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目21-13 TEL.(03)3200-7777(代)  
E-mail [kawadaya@ruby.ocn.ne.jp](mailto:kawadaya@ruby.ocn.ne.jp)

ココロを表現する

想像力が色づく

豊かな感性と確かな技術。





BESTパートナー  
**大樹生命**  
 日本生命グループ  
 つなぐ～信頼を届け、未来を拓く～

よりそう保険。



無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

大樹生命保険株式会社 福井支社

〒910-0005 福井県福井市大手3-14-9 商工中金E・S 福井ビル TEL:0776-24-1124  
<https://www.taiju-life.co.jp/>

 **関西電力**  
*power with heart*



原子力発電で生み出される電気はゼロカーボン電気です。  
 半世紀に亘って原子力を支え続けて頂き、この電気をお使い  
 頂いている若狭地域はゼロカーボン電気のふるさとです。  
 これからも地域の皆さまと社会のゼロカーボン化を目指して  
 まいります。



ゼロカーボンに向けた取り組みなどについて、当社ホームページでご紹介  
 しております <https://www.keppco.co.jp> 二次元コードからアクセス⇒

関西電力 ゼロカーボンロードマップ

検索





# 商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

## 01.

### 全国ネットワーク支援

全国ネットワークで、  
企業間の連携をサポート。

47都道府県に広がる店舗網や、7万社以上のお客さまとのリレーションを活かし、商工中金はビジネスマッチングや事業承継・M&Aなど、企業の縁結びをサポートします。

## 02.

### 組合支援

中小企業組合の活動を、  
情報と金融でサポート。

個々の企業では解決しきれないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、組合運営のフォローや情報提供、ご融資まで、組合活動を継続的にサポートします。

## 03.

### 海外展開支援

海外進出を、情報と金融で  
継続的にサポート。

海外拠点や現地の政府機関、提携金融機関とのネットワークを活かし、商工中金はお客さまの海外進出検討段階から現地での事業拡大ニーズまで、幅広くサポートします。



人を思う。未来を思う。

# 商工中金

福井支店 0776(23)2090

〒910-0005 福井市大手3-14-9

<https://www.shokochukin.co.jp/>

新型コロナウイルス感染症に関する  
商工中金の対応について

商工中金は、「新型コロナウイルス感染症に関する特別相談窓口」を開設し、影響を受けた中小企業の皆さまの資金繰り相談等に対応しております。詳細はホームページをご確認下さい。